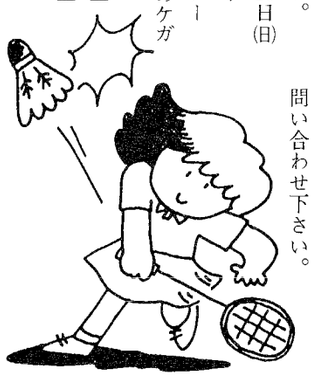
催し物

柔道教室

とき　2月下旬から毎週火曜日
午後7時～8時30分
ところ　西公民館
対象　柔道教室参加児童
種目　学年別紅白対抗戦
応援をよろしくお願いします。

スポーツ事故に対するには（体育指導委員研修会）

月潟村体育指導委員協議会がスポーツに付きまとうケガに対して適切な対応ができるように研修会を開催します。
スポーツクラブのリーダーの方も受講できますので希望される方は、教育委員会内事務局へ申し込んで下さい。
とき　平成7年3月19日(日)
午前10時～正午
ところ　就業改善センター
内容　「スポーツ事故のケガに対する応対」
講師　島垣先生
（燕労災病院整形外科医）



バドミントン大会開催

第1回月潟村バドミントン大会を次のとおり開催します。
とき　平成7年2月26日(日)
開会　午前9時
試合開始　午前9時30分
ところ　農村環境改善センター多目的ホール
種目　混合ダブルス戦
参加
・対象　中学生以上の村民又は月潟村に勤務されている方
・申込　参加申し込み書を2月21日までに体育協会事務局（教育委員会）へ提出して下さい。
・費用　1チーム　1,000円
（申し込みと同時に納めて下さい。）
※尚、詳しくは事務局までお問い合わせ下さい。

私の夢 あなたの夢

スピーチフェスティバル

第1回「新春夢のスピーチフェスティバル」が1月22日(日)、農村環境改善センターで開催されました。
小学生6人、中学生6人のそれぞれ入選された児童生徒が少年少女らしい「夢」を発表されました。

〈小学生の部〉
・もし村長さんになったら
4年　中山　智尋
・もしマラソン選手になったら
4年　白倉　栄

「新年の夢」

小学校5年
坂井芳江

わたしの新年の夢は、二つあります。
一つめは、家の近くにデパートがあったらいいということです。
わたしの家の近くには、ぜんぜんお店がありません。だから、月潟の店や白根までいかなければ買い物ができません。白根のお店はいろいろなものが売っているからいいのですが、遠いので時間がかかるのです。そのぶん時間がもったいないと思います。
けれど家の近くにデパートがあれば、歩いてすぐに買ってこれるし、ノートやけしゴムがなくなっても、走って買ってこれます。冬に雪がいっぱいある日でも、近くにデパートがあればすぐに行けます。家の人だっておかずがなくなったとき、白根まで寒いおもいをして行かなくてもいいのです。そうすれば、買い物がすごく楽になると思います。だからすぐ近くにデパートがあったらいいと思うのです。
次に、二つめは、事故や戦争をなくすことです。
交通事故は、自分でふせげるのがいっぱいあると思います。だから、一人一人マナーを守り、おたがい注意し合っていけばかならず事故はなくなると思います。
また、外国では、国の中で戦争をしている国があります。人と人とが殺しあい、建て物をこわし、まるで死の国のようです。
だから、戦争はもうやらない、と約束をして国の人みんなで協力していけば、その国は生きかえるでしょう。一人でできないことでもみんなで力を合わせてがんばればできると思います。
わたしの夢は二つありますが、二つめは、ぜひかなうように願っています。今年はそういういい一年にしたいです。

・新年の夢
5年　高木　瞳
・新年の夢
5年　坂井　芳江
・ラグビーをするために
6年　阿部　亮太
・新年の抱負
6年　中嶋　一希

〈中学生の部〉
・月潟村の将来の夢
1年　栗林　一典
・美しい月潟村
1年　曽山可奈子
・将来の月潟村
2年　小林　浩幸
・十四年間たって
2年　佐藤　まゆ
・夢を語る
3年　佐藤　貴則
・きれいな地球へ
3年　五十嵐智美
（発表順・敬称略）
入選作品の中から2つ紹介させていただきます

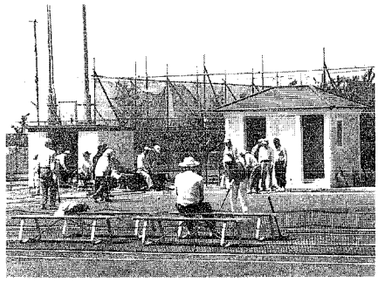
▲発表者のみなさん

サークル紹介

ゲートボール連盟

道見秀雄

月潟村ゲートボール連盟は、昭和61年9月24日設立、10チーム、会員75名で発足しました。
現在は11チーム、会員は86名です。連盟は年々発展を続けております。
練習は、4月から10月までの7ケ月間は、週3日、屋外のゲートボール場で、12月より3月までの4ケ月間は週3日、農環センターのホールで人工芝のコートで実施しております。



大会は、毎月1回年9回、優勝杯獲得をめざして、熱戦をくりひろげております。また、村外に開催される各種大会に積極的に参加し、年々成果を上げております。
村営月潟総合ゲートボール場は、平成6年6月3日に竣工しました。コートは2面ですが、表面はグリーンサイド仕上げ、外周に芝生を張り、水洗トイレ、物置を完備した本格的なゲートボール専用コートで、郡内一の立派なコートです。
連盟が長い間熱望しておりましたゲートボール場が、立派に完成したことを祝して、連盟主催で6月20日コート開きを開催し、花火を打上げ、併せて月寿荘で祝賀会を開催しました。
ゲートボールは、老人向きの軽スポーツ競技です。健康と会員間の親睦のため、年間を通して実施しております。
ゲートボール連盟は、スポーツ団体でありますが、半面老人福祉団体でもあると考えております。
村民の皆様より多数の加入をお願い申し上げます。

「将来の月潟村」

中学校2年
小林浩幸

月潟村にあるとよいものは、ときかれたら僕は、この三つを答えます。
その一つは、大きな池や、木々が茂っている公園があってほしいことです。それがもし実現することができれば、友達・親子などがそこで触れ合うことができます。それと、色々な面でよい事がありそうな気がします。
その大きな公園を実現することは、土地や費用などの大きな問題があります。そこで僕は、考えました。お金を寄付する貯金箱を全部の家庭に配布するといいと思いました。そうすれば将来、いつかはその夢が実現できると思います。
次に、村民運動会の他に村民が全員参加する行事があるといいと思います。それは、中学校で行っている行事を参考にし、運動の面では、村民対抗の球技大会やその他の面では百人一首大会等をすれば、お年寄りにも楽しむことができて、いいと思います。他にもいい案があると思いますがぼくは、これを提案しますが、みなさんは、どうお思いでしょうか。
もし、この夢が実現することができれば、村民の人達が本当に触れ合うことができ、村民の人達に輪ができるはずです。これらの案をまとめて考えてみると、とてもいい案が思いつきます。その案は、「ふれあいの日」をつくるということです。この案を実現することによって、この日に先ほど、提案した事を、行なえばとてもいい日になると思います。その他にもアンケートなどをとり、アンケートの中から、よい考えのものを選び、行なえば、とてもすばらしい一日になり、より多くの人達がふれあいの日でふれあうことができると思います。
でも、そんなことをしなくても、村民の人達がふれあっていれば、一番いいんじゃないか。ふれあいの日なんかなくても、すごせる日が来れば一番いいと思います。こんなことを言うことは、矛盾していると思いますが、本当に村民の人達がふれあっているということは、ふれあいの日がなくなることだと思います。
この三つの夢をぼくは、将来、夢のままでおわらせなく、みんなの手で実現できるように努めたいと思っています。